



ひだまり

第33号

平成27年1月発行

～いしかり農業委員会だより～



札幌大球の収穫(厚田区望来)

新年明けましておめでとうございます。



石狩市農業委員会
会長 須藤 義春

昨年は、春先から雨不足となり、野菜等の生育への影響が心配されましたが、その後は適度な雨や好天に恵まれ、とりわけ米は近年でも稀な作況となるなど、畑作物ともに、喜ばしい出来秋を迎えることができました。しかしながら、米価下落や野菜類の価格低迷など、喜んでばかりはられない一年となるなど、農業を取り巻く情勢は以前にも増して不透明であり、依然として厳しい状況が続いていると言わざるを得ません。

T P P 交渉については、いまだ最終妥結の時期や姿が見通せず、日本が「聖域」として関税維持を求める米、牛・豚肉など農産物重要5品目が関税撤廃の対象から除外できないと判断した場合、交渉からの脱退も辞さないという姿勢は堅持するよう国には強く求めたいものです。さらに政府は、農業の成長産業化を実現するため、農地中間管理機構の創設を農業改革の第一歩とした上で、全国農業協同組合中央会の改廃を中心とした農協改革や、農業委員の公選制廃止を中心とした農業委員会改革などの農業改革を盛り込んだ「規制改革実施計画」を昨年6月に閣議決定しております。農業をめぐる環境は大きく変わろうとしており、農業委員会として、地域農業を守り抜くためにも、関係機関や系統組織と連携を強化し、農業・農村の現場の実態を踏まえた意見を積極的にあげていきたいと考えております。

昨年の農業委員改選により、私は引き続き会長の任を担う事となりました。今後とも、農業委員会への一層のご理解を賜りますとともに、豊穡の秋を迎えることを祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。





農地パトロールを実施しました

石狩市農業委員会では毎年、優良農地の確保と違反転用の発生防止のため、各地区ごとにパトロールを行っています。

今年も市内全地区でパトロールを実施しました。

- 10月 9日 樽川・花畔・花川東・親船
- 10月10日 厚田区
- 10月20日 生振
- 10月21日 八幡・北生振・美登位・高岡
- 10月22日 浜益区

今回の調査の結果、「耕作放棄地」や「低利用地」と判断された土地の所有者に対し、「利用意向調査」を実施する予定です。



農地は貴重な資源です！！

農地は、農業生産の基盤であり、国民のための限りある貴重な資源です。

そのため、農地法では農地の所有者や耕作のために借りている人は、農地を適正かつ効率的に耕作に利用しなければならない責任があるとしています。

一度耕作放棄地になると、元の農地に戻すことは大変な手間と経費がかかります。

また、荒れた農地には雑草などの繁茂による火災や環境破壊、病害虫の温床になるなど、周辺住民に多大な迷惑をかけることとなります。

農地を荒廃させないために

○現在、耕作できない場合

草刈りをしたり、菜の花やひまわりといった景観植物を植えるなどして保安全管理をし、すぐ耕作できるようにしておく。

○将来とも自分で耕作できない場合

高齢化や担い手がないため耕作できない場合は、近くの農業者に貸して耕作してもらうなどの方法がありますので、農業委員や農業委員会事務局にご相談ください。

○再生のための資金が必要な場合

耕作放棄地と認められた農地を再生するときは補助金を受けられる場合があります。市農政課に相談してください。



「地域農業現況調査」を実施しました

実施日 平成26年9月4日

調査地区 浜益区幌・浜益区柏木・厚田区望来・八幡・美登位

当日は雨の降るあいにくの天候となりましたが、市内の水稲や果樹、新たなブランド化事業に向けた様々な農作物の生育状況などについて調査しました。

「今年は干ばつの影響が心配されましたが、水稲に関しては茎数が10%上がり、収量も多かった。育苗はなかなか困難であるので、直播も戦略としてありなのではないかと考えます。」
(石狩農業改良普及センター石狩北部支所長講評より)



平成26年度「石狩地方農業委員会連合会道内研修」に参加しました

研修日 平成26年11月11日～11月12日

参加者 須藤義春会長 加藤龍幸事務局長

視察先 帯広市 十勝農業協同組合連合会 畜産検査センター

帯広市 十勝農業協同組合連合会 農産科学研究所

畜産検査センターでは酪農畜産の安全・衛生対策の取り組みや良質自給飼料生産のための取り組み、生乳分析事業を、農産科学研究所では有用微生物資材の開発・製造・普及事業や種子センター事業や分析事業、残留農薬自主検査などを視察しました。



選挙人名簿の登録はお済みですか？

農業委員会委員選挙人名簿の申請書の提出期限は1月9日（金）です。
(申請書は12月に各戸に配付しています。)

◆農業委員の選挙人名簿に登録できる要件◆

- ①石狩市内に住所を有する満20歳以上の人
(平成7年4月1日までに生まれた方)
- ②平成27年1月1日現在、30アール以上の農地で農業を営んでいる人
- ③②の同居の親族またはその配偶者であって年間概ね60日以上従事する人(農業生産法人の場合、組合員または社員)

ご不明な点がございましたら、
農業委員会事務局までご連絡
ください。



農業委員会で決まったこと

農業委員会では毎月1回総会を行っています。
平成26年6月から平成26年11月に行われた総会での決定事項をお知らせします。

◆第37回総会 平成26年6月27日

| | | | |
|--------------------------|----|-------------------|----|
| 農地法18条第6項の規定による通知 | 4件 | 農用地利用集積計画案（利用権設定） | 9件 |
| 石狩市農業振興地域整備計画の変更（会長専決） | 1件 | 現況証明願 | 1件 |
| 農地法第3条第1項の規定による許可申請（賃借権） | 1件 | 石狩市農業振興地域整備計画の変更 | 1件 |
| 農用地利用集積計画案（所有権移転） | 3件 | | |

委員改選

◆第1回総会 平成26年7月22日 会長・会長の職務代理者の互選等

◆第2回総会 平成26年7月31日

| | | | |
|--------------------------|----|-------------------|----|
| 農地法18条第6項の規定による通知 | 1件 | 農用地利用集積計画案（所有権移転） | 1件 |
| 農地法第3条第1項の規定による許可申請（所有権） | 1件 | 現況証明願 | 2件 |

◆第3回総会 平成26年8月29日

| | | | |
|--------------------------|----|---------------------------------|----|
| 農地法第18条第6項の規定による通知 | 2件 | 農用地利用集積計画案（利用権設定） | 1件 |
| 農地法第5条の一時転用に係る事業完了報告 | 2件 | 農地法第5条の規定による許可申請 | 1件 |
| 石狩市農業振興地域整備計画の変更（会長専決） | 1件 | 現況証明願 | 1件 |
| 農地法第3条第1項の規定による許可申請（所有権） | 2件 | 農地法第3条第2項第5号の規定による | |
| 農地法第3条第1項の規定による許可申請（賃借権） | 1件 | 別段の面積 | 1件 |
| 農用地利用集積計画案（所有権移転） | 5件 | 農業経営基盤の強化の促進に関する基 本的な構想の一部改正 | 1件 |

◆第4回総会 平成26年9月25日 現況証明願 1件

◆第5回総会 平成26年10月24日

| | | | |
|-----------------------------------|----|-------------------|----|
| 農地法18条第6項の規定による通知 | 4件 | 農用地利用集積計画案（利用権設定） | 2件 |
| 農地法第5条の一時転用に係る事業完了報告 | 1件 | 現況証明願 | 1件 |
| 農地法3条第1項の規定による許可申請 （使用貸借による権利） | 1件 | 石狩市農業振興地域整備計画の変更 | 2件 |
| 農用地利用集積計画案（所有権移転） | 3件 | 農地法第4条の規定による許可申請 | 1件 |

◆第6回総会 平成26年11月28日

| | |
|-------------------------|-----|
| 農地法18条第6項の規定による通知 | 8件 |
| 農地法3条第1項の規定による許可申請（賃借権） | 1件 |
| 農用地利用集積計画案（所有権移転） | 5件 |
| 農用地利用集積計画案（利用権設定） | 37件 |





石狩市農地賃借料情報



平成26年1月から12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（10aあたり）は、以下のとおりとなっております。

1 田の部（転作田含む）

| 締結（公告）された地区名 | 平均額 | 最高額 | 最低額 | データ数 | 備考 |
|---------------|---------|---------|---------|------|----|
| 旧石狩市 | 9,500円 | 15,000円 | 4,700円 | 235 | |
| (内訳)・石狩川左岸地区 | 9,600円 | 15,000円 | 4,700円 | 198 | |
| ・石狩川右岸地区 | 8,800円 | 11,800円 | 4,700円 | 37 | |
| (用途内訳)・田 | 9,600円 | 11,700円 | 5,000円 | 19 | |
| ・転作畑 | 9,500円 | 15,000円 | 4,700円 | 216 | |
| 厚田区 | 9,400円 | 13,600円 | 4,000円 | 158 | |
| (内訳)・聚富地区 | 8,500円 | 11,800円 | 4,000円 | 63 | |
| ・望来地区 | 10,000円 | 13,000円 | 4,800円 | 70 | |
| ・厚田地区 | 9,800円 | 13,600円 | 7,000円 | 25 | |
| (用途内訳)・田 | 10,000円 | 13,600円 | 4,800円 | 107 | |
| ・転作畑 | 7,900円 | 11,800円 | 4,000円 | 51 | |
| 浜益区 | 13,600円 | 15,000円 | 11,000円 | 10 | |
| (参考) 石狩市平均 | 9,500円 | | | 403 | |

2 畑の部

| 締結（公告）された地区名 | 平均額 | 最高額 | 最低額 | データ数 | 備考 |
|---------------|--------|--------|--------|------|-------|
| 旧石狩市 | 5,500円 | 9,000円 | 2,300円 | 50 | |
| 厚田区 | 4,600円 | 6,400円 | 3,000円 | 51 | |
| 浜益区 | — | — | — | — | データなし |
| (参考) 石狩市平均 | 5,100円 | | | 101 | |

* 1 データ数は、集計に用いた筆数

* 2 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としている

今後の総会開催予定

平成26年度の総会も残り3回となります。開催予定日は以下とおりです。

| | 総会開催日 | 各種申請書提出期限 |
|-----|---------------|---------------|
| 第7回 | 平成27年1月23日(金) | 平成27年1月13日(火) |
| 第8回 | 平成27年2月26日(木) | 平成27年2月10日(火) |
| 第9回 | 平成27年3月26日(木) | 平成27年3月10日(火) |

手続きをお考えの方はご注意ください！

農地の転用や現況証明願いには約2カ月、売買、賃貸借の手続きには約1カ月かかります。

「農業者年金」に加入しましょう！

「農業者年金」は農業者の老後安定・福祉向上を図る、積立方式確定拠出型の年金です。
農業者年金には様々なメリットがあります！

- ①積み立て方式で少子高齢時代に強い
- ②保険料の額は自由に決められる
- ③80歳まで保証付の終身年金
- ④保険料は全額、所得税の社会保険料控除の対象
- ⑤意欲ある担い手は国から助成を受けられる

詳しくはJA窓口、農業委員会事務局へおたずねください。

※年金受給者が亡くなられた場合には届出が必要です。JA窓口、農業委員会事務局までご連絡ください。

全国農業新聞の購読申し込みについて



全国農業新聞は農業者の公的代表機関である農業委員会系統組織が発行する農業総合専門紙であり、経営とくらしに役立つ新聞として高い評価を受けています。この機会に購読してみませんか？

全国農業新聞の購読の申し込みは農業委員会で受け付けています。
お電話（0133-72-3147）等でお申し込み、また気軽にお問い合わせください。

- ◆毎週金曜日発行
- ◆購読料は月額600円（年間7,200円）

編集後記

昨年を振り返ると春の異常的な干ばつそして8月の長雨などによる作物の品質低下、野菜の価格下落、米余りによる米価の暴落等で大変な年でありました。

また、いまだ先の見えないTPP参加による具体的な内容が示されないなど不安材料だらけの農業であります。昨年を教訓にして、個々が今まで以上に地道に計画・努力し、今年も頑張っていきましょう。

農業委員会では毎年農地パトロールを実施し、遊休農地の減少に努め、優良農地を遊休化させないよう、関係機関とともに努力をしております。

今後とも皆様とともに地域連帯し協力しあい、農地を守りこの不安定な農業情勢を打破すべく努力して参ります。

編集委員 成田 和彦



ひだまり編集委員紹介

- ◆ 成田 和彦 委員
- ◆ 伊豆原信一 委員
- ◆ 袴田 勝 委員 の3名です

「皆さんからのご意見お待ちしております！」

編集・発行 石狩市農業委員会
〒061-3292 石狩市花川北6条1丁目30-2
市役所3F
TEL 0133-72-3147
FAX 0133-72-3540

